

切手の絵柄になったこともある、美しいカミキリムシです。成虫は夏に出現し、産卵や交尾のためにサクラやケヤキ、クヌギなど、様々な広葉樹の枯れ木に集まります。また、稀にクヌギなどの樹液に集まることもありま

す。以前は比較的涼しい場所で見られる昆虫とされていましたが、近年分布を広げているよう

で、大井町をはじめ、足柄平野周辺の丘陵地ではときどき見られるようになりました。分布拡大の理由はよく分かっていません。

この虫は派手な体の色をしています。野外では意外に目立ちません。見つけた時の透き通るような水色にはハッとさせられます。体の色だけでなく、触角にある毛でできた飾りもオシヤレです。



ケヤキの枯れ木に卵を産むルリボシカミキリ

神奈川県立生命の星・地球博物館

学芸員 渡辺 恭平

【おおい自然園 HP】



▲大井町の動物や植物や自然観察会、石、自然など掲載しています。

【自然NOWへの投稿】



▲町内の身近な自然情報をお待ちしています。※撮影は横位置で